2025
10 月

月次　39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 254 号-①【基準日 2025 年 9 月 30 日】

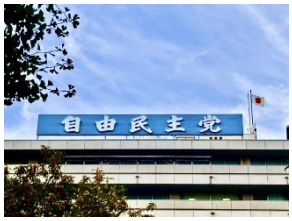
社長メッセージ

インフレ株高局面の資産運用

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長　長谷　俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。10月に入りましたが、いかがお過ごしでしょうか？季節の変わり目で朝晩の寒暖差が大きいので体調を崩されないようにどうかご自愛ください。

先月9月7日に石破首相が辞任を表明したことで自民党の総裁選が10月4日に行われて、高市早苗氏が決戦投票で小泉進次郎氏を破って女性初の自民党総裁に選出されました。自民党の中で積極財政派の高市氏が当選したことで、週明けの株式市場はアベノミクス2.0が再開するとの期待から大きく上昇しています。



さて、先月のマーケットですが、米国FRBの0.25%利下げ決定と今後の追加利下げ期待により投資家心理が改善し、金融相場・過剰流動性相場が続いて、生成AI関連銘柄を中心に上昇し、世界株式市場は総じて上昇した1ヶ月になりました。日米の株価指数はともに史上最高値を更新する展開となり、日経平均株価は9/25に45,755円、TOPIXは9/26に3,187ポイントの史上最高値を付けました。また、日本では9/19の日銀金融政策決定会合にて予想外にETF売却開始が発表されましたが、ETF完全売却までに100年以上かかるペースであるため、株式市場への影響は軽微とみなされて発表直後に一時大きく下落したものの翌営業日には反発して切り返しました。為替相場についてはやや円安に振れてドル円は147円90銭で月末を迎えました。一方、金（ゴールド）については月間で大きく上昇し、NY金先物価格は1トロイオンス3800ドルを超えて月末を迎えました。そのような中で、ありがとうファンドは月間で+4.6%の上昇となり、基準価額、純資産総額ともに史上最高値を更新しました。特に金ETFの上昇が大きくプラスに寄与しました。

今後の見通しですが、米国トランプ政権のアメリカファーストの経済・関税政策により、世界経済及び企業業績の先行き不透明感から株式市場は引き続きボラティリティの高い相場展開が続くと思われます。また、米国の景気動向がFRBの今後の金融政策や金利動向を左右していくと考えられ、弱い経済指標が出れば追加利下げ期待が高まってくるでしょう。また、長期化するウクライナ情勢、混迷する中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりもマーケットの不確実性に影響を与えると考えられ、世界が米国一極から多極化に進む中で覇権国である米国の影響力の低下は、基軸通貨であるドルの信認低下に繋がるとともに、有事の金（ゴールド）への需要が増して金価格が一段と上昇する可能性も少なくないでしょう。

ありがとう投信株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第 304 号　一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

一方、日本においては、高市新総裁のもと自民党が今後どのような舵取りをしていくかに注目が集まっており、物価高対策としてのガソリン暫定率廃止や年収の壁引き上げなどの減税措置、公明党や他の野党との連立協議など、少数与党としての難しさの中、高市総裁が総裁選で掲げていた政策がどこまで実現できるかが問われており、物価や景気、株価、金利など私たちの暮らしに与える影響は少なくないでしょう。

そのような中で、ありがとうファンドでは、引き続き様々な国・地域に国際分散投資をしてリスクを分散しながら、世界経済と企業の成長の恩恵を享受するとともに、地政学リスクやイベントリスク、インフレリスクへのヘッジとして金(ゴールド)への分散投資を継続することでダウンサイドリスクを抑制していきたいと考えています。

インフレ株高局面の資産運用

日米株は史上最高値を更新し続けている一方で、米国では物価高によって弱い経済指標が発表されて景気は冴えない状況が続いており、金利引き下げへの期待が高まっています。そして、追加利下げ期待が株高を演出するという金融相場・過剰流動性相場になっています。

日本においても、生活必需品の値上げが続く中、賃上げが物価上昇に追いつかない状況が継続し、実質賃金のマイナスが継続しています。さらに税・社会保険料の負担増から実質手取りもマイナス状況が続いているので、庶民の生活は苦しくなっています。また、日銀が利上げをしていけば、お金を借りている人は金利負担が増すので苦しくなり消費はさらに落ち込んでいくでしょう。一方で、株価は絶好調で史上最高値を更新しています。これは、株式市場と実体経済の乖離が大きくなるとともに、資産を持っている人と持っていない人、富裕層と中間層・低所得層との格差がさらに拡大しているとも考えられます。

インフレ株高局面においては、資産運用をせずに元本保証の安全資産である現金や預貯金だけを保有していることは、実質的に資産が目減りしていくことになります。インフレが継続していくことになれば毎年お金の価値が低下していくので買えるものが少なくなってしまいます。

資産運用には、増やす側面と守る側面があります。資産を守ることを資産防衛や資産保全といいますが、現在のように、インフレ局面では安全資産と言われる現金や預貯金だけでは実質的な資産価値を守り、購買力を維持することができませんので、インフレ時に資産価値を守れる、インフレに強い資産にも分散投資する必要性があるでしょう。もちろん価格変動リスクのある資産に投資する場合は短期ではなく長期的な時間軸で分散投資していくことが大切になってきます。

このようにデフレやディスインフレ期の資産運用とインフレ期の資産運用は異なり、インフレ期には資産を守って維持していく側面も考えていかなければならないことに留意していく必要があります。

弊社では、インフレ株高局面でも国際分散投資で物価上昇を加味した世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受しつつ、金(ゴールド)への分散投資でインフレリスクをヘッジして、皆さまの資産を守りながら長期で増やしていけるように運用を継続して参りますので、今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

ありがとう投信株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第 304 号　一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは
・・・毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。

①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンのチャンスとなります。

②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場が良い時も悪い時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。

タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	37,302円	+10.4%
3年	31,790円	+29.5%
5年	28,904円	+42.5%
10年	21,592円	+90.7%
初回(2004年10月)から	13,646円	+201.8%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合

期間	投資額	評価額
1年	12万円	**13万2469円**
3年	36万円	**46万6312円**
5年	60万円	**85万4779円**
10年	120万円	**228万8531円**
初回(2004年10月)から	252万円	**760万4398円**

2025年9月30日現在(基準価額:41,178円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

ありがとう投信株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第 304 号　一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪（https://www.39asset.co.jp/seminar/info/）

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
ありがとうファンド 第21期運用報告会	10月12日 （日）	札幌	13:30～ 15:30	長谷　俊介･真木　喬敏 （ありがとう投信）
ありがとうファンド 第21期運用報告会	10月18日 （土）	福岡	13:30～ 15:30	長谷　俊介 （ありがとう投信）
ありがとうファンド 第21期運用報告会	10月19日 （日）	大阪	13:30～ 15:30	長谷　俊介 （ありがとう投信）
ありがとうファンド 第21期運用報告会	11月8日 （土）	東京	10:00～ 12:00	長谷　俊介･真木　喬敏 （ありがとう投信）
ありがとうファンド 第21期運用報告会	11月9日 （日）	仙台	13:30～ 15:30	長谷　俊介 （ありがとう投信）
ありがとうファンド 第21期運用報告会	11月16日 （日）	名古屋	13:30～ 15:30	長谷　俊介 （ありがとう投信）

ありがとうファンド第 21 期運用報告書交付のお知らせ

2025 年 9 月 1 日にありがとうファンドの第 21 期決算を行いました。

決算日時点でありがとうファンドを保有しているお客さまには、「交付運用報告書」をマイページ上での交付、または郵送させていただきましたので、ご確認いただきますようお願いいたします。

尚、ホームページ上にも運用報告書を公開しております。

こちら（https://www.39asset.co.jp/39fund/report/#report）からご覧ください。

「39紹介プログラム」好評実施中！ ～この機会にご家族ご友人に資産形成を勧めてみませんか？～

すでに口座をお持ちのお客さまがご友人やご家族をご紹介していただいた場合に、弊社から感謝の気持ちを込めてプレゼント贈呈させていただきます。お客さまのご友人やご家族で、ありがとう投信に興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

詳しくはこちら（https://www.39asset.co.jp/service/campaign/shokai/）をご覧ください。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

今月の FP 情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助にもなれば幸いです。

次世代へ引き継ぐ資産形成 ― 贈与・相続による資産承継

老後資金の目標額に向けてコツコツと築いた資産 ― リタイアの年齢が近づいてくると、どのように老後資金を管理すればよいか悩まれる方が多いようです。以前のコラム「お金を引き出すときも時間分散！？ 資産運用は引き出し方も大事！」でもお伝えしましたが、老後資金はセカンドライフが始まった途端にすべての資産を現金化するのではなく、運用しながら取崩す、時間分散が基本です。しかし、寿命はだれにもわからないため資金をピッタリ使い切るというのは非常に難しいことです。投資信託の場合、使い切れなかった分は、お子さま、お孫さまに資産承継（生前贈与・相続）して、資産運用を継続していくことができます。

大切な財産を次の世代に引き継ぐ方法として、大きく分けて贈与（生前贈与）する方法と、相続する方法の 2 通りがあります。どちらも財産が移転するという点では同じですが、その法的な性質や引き継がれるタイミング、課される税金など、様々な違いがあります。贈与と相続のそれぞれの違いについて比較します。

贈与		相続
財産を所有している人（贈与者）と 受け取る人（受贈者）が**生前に**契約によって、 無償で財産を譲ること。	**概要**	財産を持っている人（被相続人）の **死亡によって**、財産（すべての権利や義務）が引き継がれること。
いつでも可能 贈与者の生存中におこなわれる。（**生前**）	**財産を引き継ぐタイミング**	**被相続人の死後**
誰でもよい （贈与者が自由に選べる）	**財産を 受け取れる人**	**法定相続人** **遺言によって指定された人（受遺者）**
贈与者と受贈者、双方の 合意（契約）によって「贈与」が成立。 ・贈与者が「与えた」という意思表示を していること。 ・受贈者が「受け取った」と認識し、 受け取った財産を自分で管理していること。	**合意の必要性**	**合意の必要性なし** ・被相続人が亡くなることで、相続人に財産を 引き継ぐ権利が発生。 ・その発生した権利に基づいて財産を 引き継ぐことで、「相続」が成立。 ・法律の規定や遺言に基づき財産が移転する。
贈与契約書 口約束でも法的には有効ですが、撤回のリスクがあるため「贈与契約書」を作成した方がよい。	**トラブルを 避けるために 作成した方が よい書類**	**遺産分割協議書** **遺言書**
贈与税 受贈者が、取得した財産の価額に応じて 負担する税金。	**主な税金**	**相続税** 相続人・受遺者が、取得した財産の 評価額に応じて納める税金

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

資産を引き継ぐときにおさえておきたいポイントを解説していきます。

運用を継続して引き継げる

金融機関によって、解約せずにそのまま運用を継続して次世代に引き継げる仕組みを提供しています。その場合の取得価額は贈与・相続時の時価ではなく、財産の所有者(贈与者・被相続人)が取得した価額が引き継がれます。

つまり、財産の所有者(贈与者・被相続人)が 100 万円で購入した投資信託は、贈与・相続発生日の評価額が 150 万円でも 100 万円で引き継がれます。移管後に引き継いだ方(受贈者・相続人)が 150 万円で売却した場合、50 万円(150 万円-100 万円)が利益になります。このように利益や損益も引き継がれる形となります。

投資信託は、投資期間が長くなるほど複利効果が高まりやすいため、親世代が積み上げてきた運用成果を中断することなく、次世代に引き継ぐことで効率的な資産の成長を見込めます。

口数で分割が可能

例えば不動産を引き継ぐ場合、鑑定に時間や手間がかかったり、財産分与が難しい場合があります。一方、投資信託の評価額は基準価額で明確に決まるので財産の評価がしやすく、口数単位で分割できるため、公平に分けることが比較的容易です。

換金が容易である

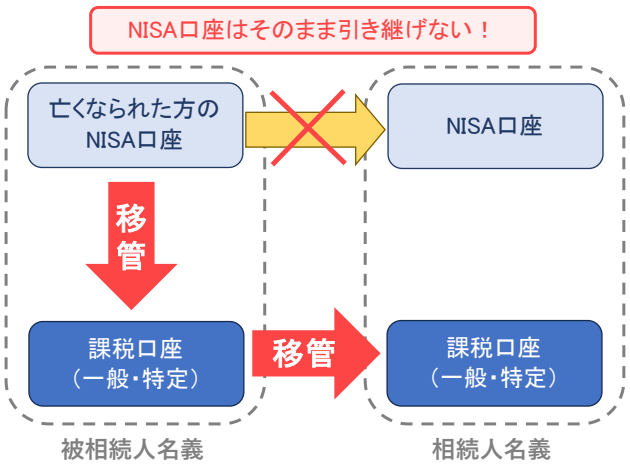
投資信託は流動性が高く、売買しやすいのが特徴です。基本的にいつでも売買が可能なため、売却のタイミングを自分で調整できます。投資信託を引き継いだ時点では譲渡所得としての税金はかかりません。受贈者・相続人が売却する際に、引き継いだ取得価額と売却時の評価額で計算され、利益に対して譲渡所得の税金がかかります。

NISA 口座の資産は注意が必要

■NISA 口座間の移管はできない

NISA 口座で資産を保有されていた方が亡くなられた場合、相続人の NISA 口座に移管することはできません。保有されていた資産は、一旦、被相続人の課税(一般・特定)口座に払い出され、相続人の課税口座に移管されることになります。

贈与の場合も同様に、受贈者の課税口座に移管されます。



■NISA 口座を引き継ぐ際の取得価額

前述の通り、課税口座(一般・特定)間の移管では、相続人の取得価額で引き継げましたが、NISA 口座の場合、相続人が引き継ぐ際、**相続発生日の時価が取得価額**となります。

例えば、被相続人が 100 万円でファンドを購入し、被相続人が亡くなった時点(相続発生日)で評価額が 140 万円になっていると相続人は相続発生日の 140 万円で引き継ぎます。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

その後、150 万円の時に相続人が売却した場合、相続発生日時点での値上がり分 40 万円(140 万円―100 万円)は非課税扱いとなり、相続人が引き継いだ相続発生日から売却するまでの 10 万円(150 万円―140 万円)に対して課税されます。

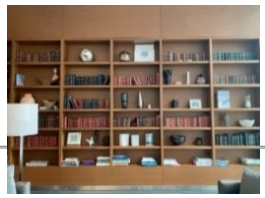
贈与の場合も同様に、贈与発生日の時価で判断されます。

投資信託の引き継ぎは資産を渡すだけでなく、元気なうちに親子で保有している資産状況や資産形成の考え方を共有しておくことが非常に重要です。事前に家族間で十分に話し合っておくことで、後々のトラブルを防ぎ，円滑な資産承継手続きができることに加え、次世代の金融リテラシーを高めることができ、長期的な資産保全につながります。

資産承継は、個別の状況に応じて専門家への相談が必要です。贈与税・相続税の計算方法や手続きは複雑なため、税理士や弁護士などの専門家に相談することをお勧めします。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうの本棚



弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。

～今月の一冊～

文庫版　話を聞かない男、地図が読めない女 文庫 - 2002/11/1
アラン・ピーズ（著），バーバラ・ピーズ（著），藤井 留美（翻訳）

今月は脳科学の視点から男女の違いを分析し、世界的ベストセラーになった 1 冊をご紹介します。みなさんは異性に対して「一生懸命伝えてるのに、なんでわかってもらえないんだろう」と思ったことはありませんか。

著者によると、人間の思考や行動を決めるのは、胎児期に作られる脳の配線とホルモンの働きであり、男性と女性は異なる脳の配線が作られるため、価値観や優先順位が全く異なるそうです。そのことを理解せずに、お互い自分と同じように振る舞うことを期待してしまうから、関係がうまくいかないと繰り返し述べています。

本書では、男女の具体的違いとその解決方法が脳科学の視点で書かれています。例えば、おしゃべり好きな女性が男性に話を聞いてもらうにはどうしたらよいでしょうか。女性の脳では、話すことに右脳と左脳両方を使っているため、話すことがうまく、話しながら同時に色んなことを進行することができます。いくつもの話題を同時にしながら、相手の話を聞くことも難しくありません。一方で男性の話す言葉は短く、論理的な構造がしっかりしています。1度にたくさんの話題を話したり、何かをしながら話すことは苦手です。男性に大事な話を聞いてもらうには、遠回しな言い方を避け、時間を決めて、だらだら話を続けないことがポイントだそうです。

もちろん性別にかかわらず性格には個人差があり、大げさに書かれているなと感じる点も多くありますが、「ここは僕に当てはまる！」「私たち夫婦には全然当てはまらない！」など複数人で読んでも盛り上がれる 1 冊だと思います。

どちらが優れている、劣っているということではなく、男女の違いを受け入れるヒントとして読んでみるのはいかがでしょうか。

毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落し金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 （ファンドの購入日）
2025年 10月分	9月4日（木）	9月24日（水）	10月6日（月）	10月15日（水）	10月17日（金）
2025年 11月分	10月3日（金）	10月24日（金）	11月6日（木）	11月14日（金）	11月18日（火）
2025年 12月分	11月5日（水）	11月26日（水）	12月8日（月）	12月16日（火）	12月18日（木）
2026年 1月分	12月4日（木）	12月22日（月）	1月6日（火）	1月15日（木）	1月19日（月）

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

10月27日（月）	銀行休業日	アイルランド	11月27日（木）	感謝祭	ニューヨーク

ありがとう投信株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第 304 号　一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99%(税抜 0.9%)以内の率を乗じて得た額とします。 ［実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.35%±0.15%(概算)］ ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他 費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧下さい。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社　カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9　フリーコール 0800-888-3900】

■レポートで使用している指数・為替データの注記：　騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。
※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。
【日本株】→FactSet Market Indices Japan 配当込み(税引き前配当再投資)
【世界株】→FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)
【米国株】→FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)
【欧州株】→FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)
【新興国株】→FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)

■R&I ファンド大賞について
R＆Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR＆Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR＆Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

＜免責事項｜Disclaimer＞
リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。
選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング)システム」」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンド
第21期運用報告会

10月より全国で運用報告会を開催いたします！

ありがとうファンドはおかげさまで９月1日に第21期ファンド決算を迎えました。
これも皆さまのご支援の賜物であると感謝申し上げます。つきましては、第21期運用報告会を10月より全国6都市で開催いたします！
運用報告会では第21期の運用報告と今後の見通し、運用方針について詳しくご報告させて頂きます。
是非この機会にご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております！

札幌
2025年10月12日（日）13:30～15:30
かでる２．７(北海道立道民活動振興センター)1040会議室

福岡
2025年10月18日（土）13:30～15:30
アクロス福岡604

大阪
2025年10月19日（日）13:30～15:30
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室２

東京
2025年11月8日（土）10:00～12:00
ありがとう投信本社３F

仙台
2025年11月9日（日）13:30～15:30
仙都会館７F-C

名古屋
2025年11月16日（日）13:30～15:30
ウインクあいち（愛知県産業労働センター）　会議室1105

代表取締役社長
長谷俊介

ファンドマネージャー
真木喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ
URL:https://www.39asset.co.jp/seminar/info/
フリーコール:0800-888-3900

39 ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.